



この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
本製品は組立式になっておりますので、下記の詳細で組立ててください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も  
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に  
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

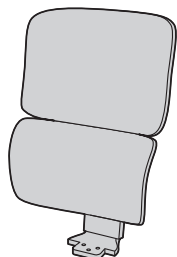
★用意していただくもの・・・  
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします）

**完成図**

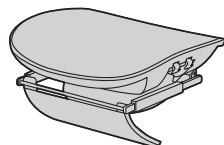


**組立て部品**

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(150-SNCM3など)  
と下記の部品番号(①～⑭)と部品名(キャスターなど)を  
お知らせください。



①背もたれ×1個



②座面×1個



③ヘッドレスト×1個



④肘あて(右)×1個



⑤肘あて(左)×1個



⑥レッグフレーム×1個



⑦ガスシリンダー×1本



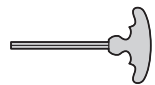
⑧キャスター×5個



⑨ヘッドレストブラケット×1個

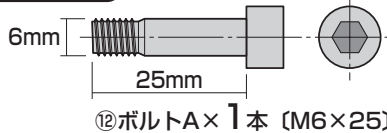


⑩スプリングワッシャー×4枚

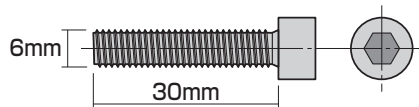


⑪六角レンチ(5mm)×1本

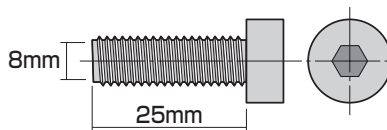
**使用ボルト**



⑫ボルトA×1本(M6×25)



⑬ボルトB×4本(M6×30)



⑭ボルトC×3本(M8×25)

**チェアの品質表示**

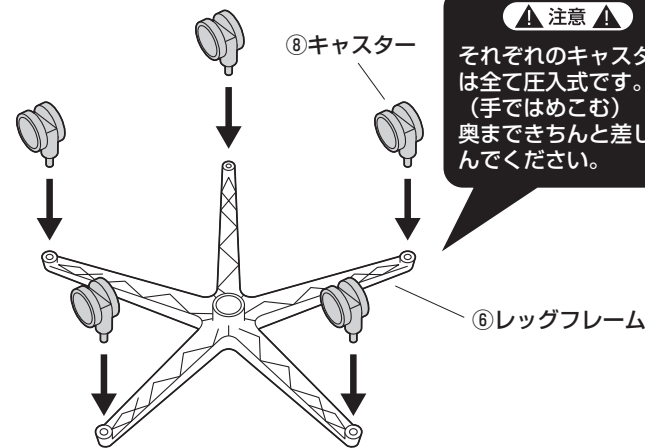
構造部材：座部/PP、ナイロン、スチール、アルミ  
背もたれ部/PP、ナイロン  
脚部/アルミ  
キャスター/ナイロン  
張り材：ポリエステルメッシュ

**▲ 使用上の注意 ▲**

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
- 滑りやすい床面で使用しないでください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
- ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
- 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
- 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
- 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
- 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
- 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
- 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。

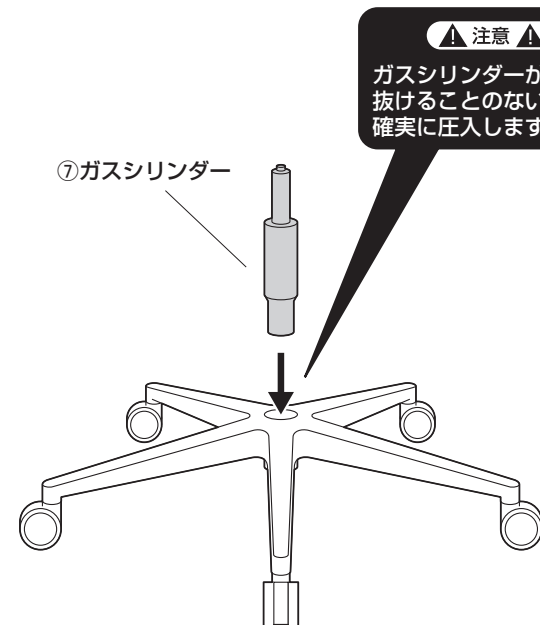
※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

**1 レッグフレームにキャスターを取付けます。**



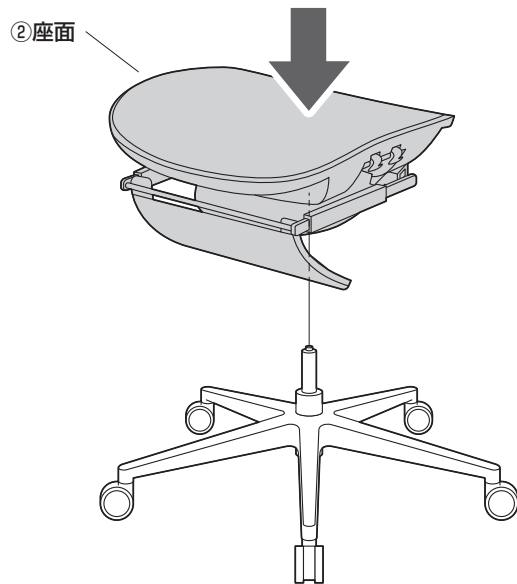
**▲ 注意 ▲**  
それぞれのキャスターは全て圧入式です。(手ではめこむ)奥まできちんと差し込んでください。

**2 レッグフレームをひっくり返し、ガスシリンダーを取付けます。**



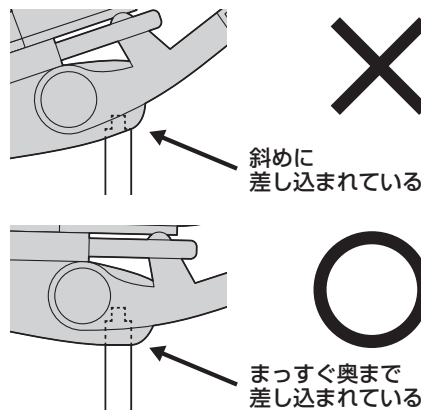
**▲ 注意 ▲**  
ガスシリンダーが後で抜けることのないように確実に圧入します。

### 3 座面を差し込みます。

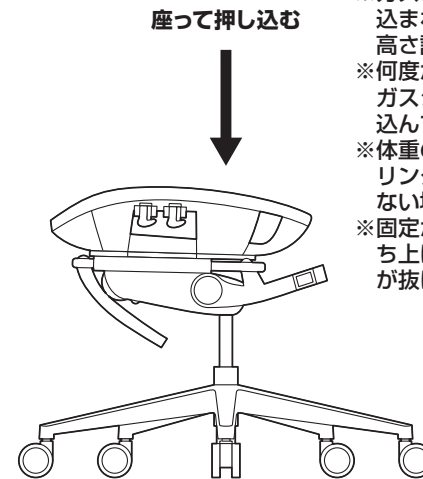


#### ▲ 注意 ▲

座面ブラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面ブラケットが斜めに差し込まれていると奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



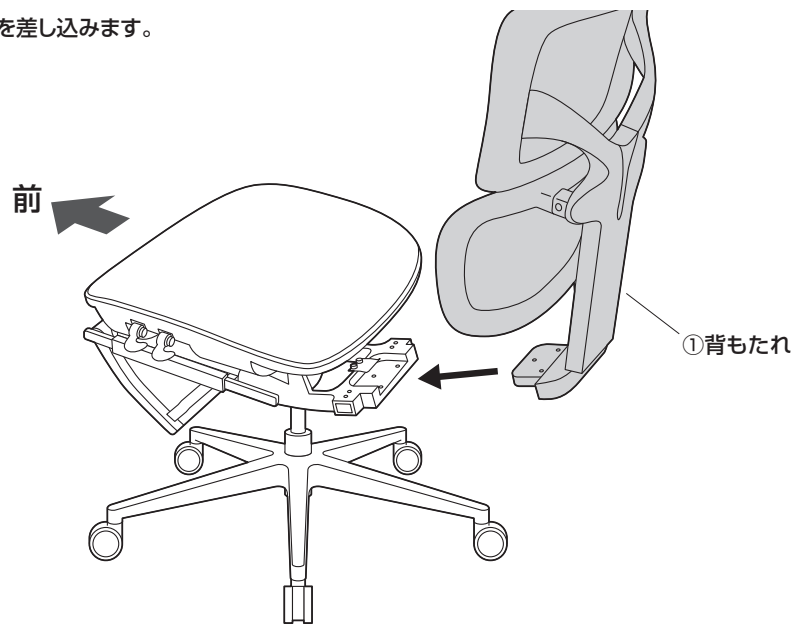
※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。



- ※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
- ※何度か座面に体重をかけて、ガスシリンダーを確実に差し込んでください。
- ※体重の軽い方では、ガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。
- ※固定が不十分だと、本体を持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

### 4 背もたれを取付けます。

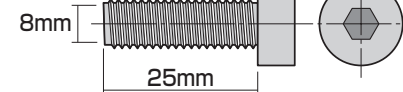
①座面に背もたれを差し込みます。



②ボルトCで固定します。



使用ボルト



⑭ボルトC (M8×25)

## 5 肘あてを取付けます。

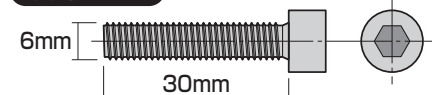
①座面に肘あて(左)を差し込みます。



②ボルトBで固定します。



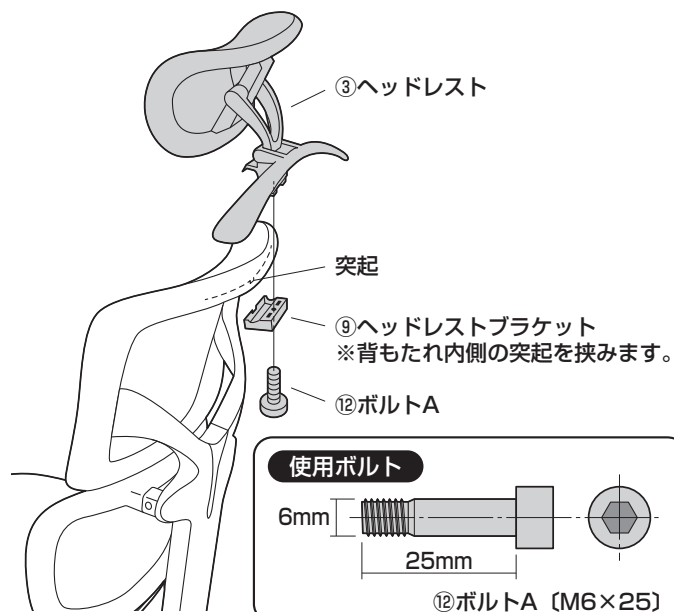
使用ボルト



⑬ボルトB (M6×30)

※同様に肘あて(右)も取付けます。

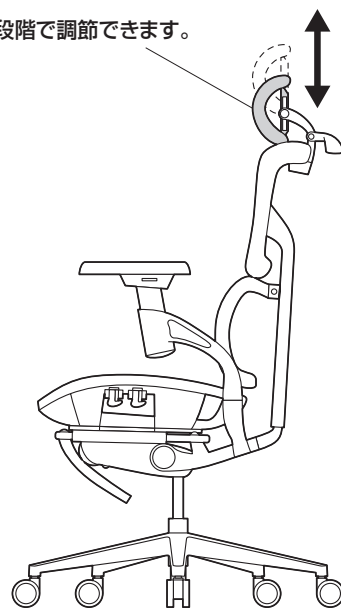
## 6 ヘッドレストを取付けて完成です。



### ヘッドレストの調節方法

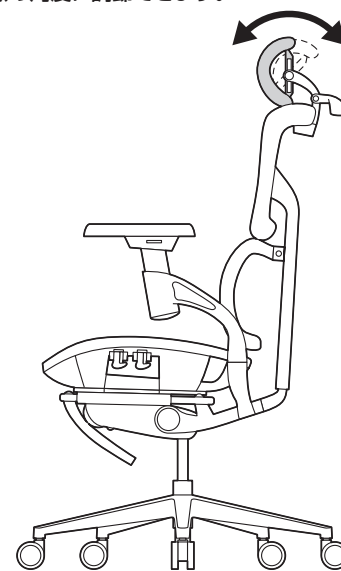
<高さの調節>

10段階で調節できます。



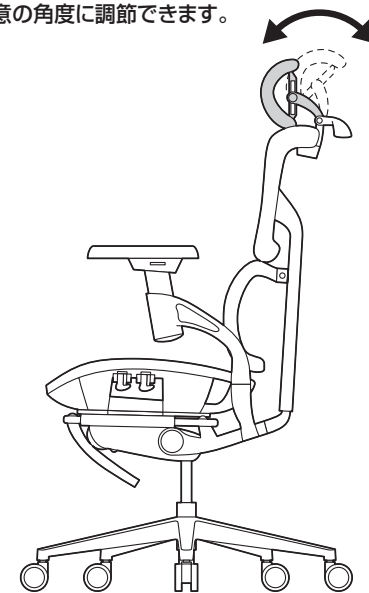
<角度の調節①>

任意の角度に調節できます。



<角度の調節②>

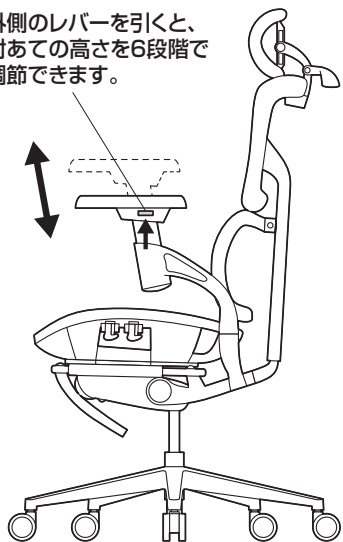
任意の角度に調節できます。



## アームの調節方法

### <高さの調節>

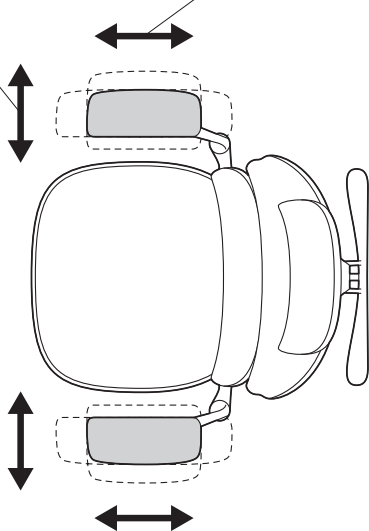
外側のレバーを引くと、肘あての高さを6段階で調節できます。



### <位置の調節>

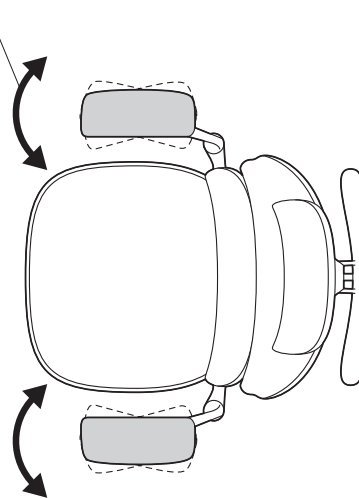
左右は7段階で調節できます。

前後は13段階で調節できます。



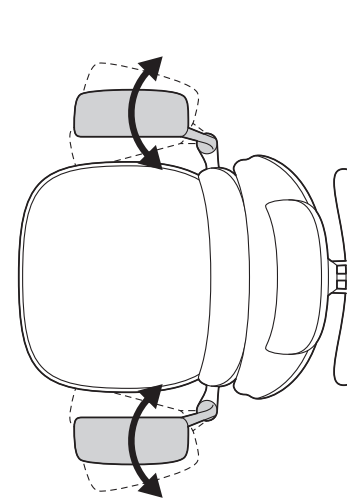
### <角度の調節①>

3段階で調節できます。



### <角度の調節②>

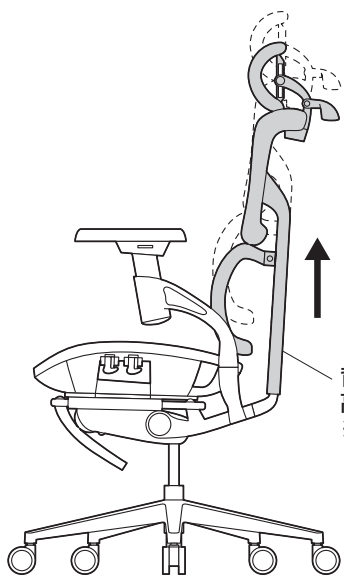
任意の角度に調節できます。



## 背もたれの調節方法

### ▲ 注意 ▲

可動部で指などはさまないように十分ご注意ください。



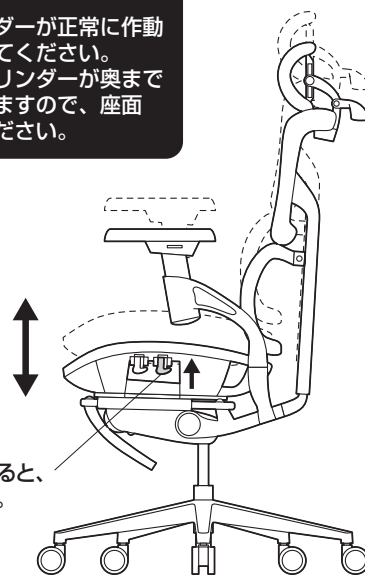
背もたれを少しずつ持ち上げると高さを6段階で調節できます。  
※最後まで持ち上げると、カチッと音がして、一番下まで下がります。

## 座面の調節方法

### <高さの調節>

### ▲ 注意 ▲

レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面ブラケットを差し込み直してください。

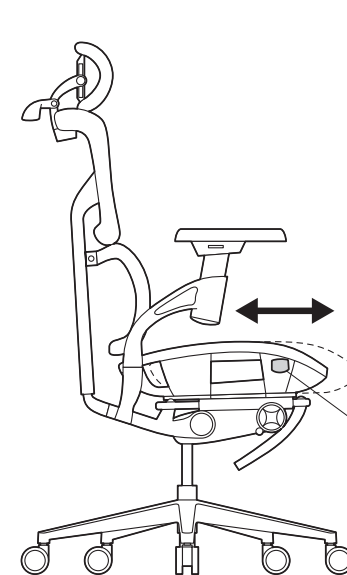


後側のレバーを上げると、高さを調節できます。

### <前後の調節>

### ▲ 注意 ▲

可動部で指などはさまないように十分ご注意ください。



右側のボタンを押すと、3段階で前後にスライドできます。

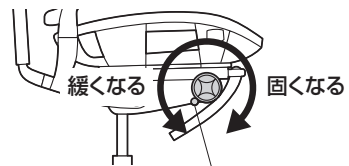
## ロッキングの使用法

### ▲ 注意 ▲

可動部で指などは  
はさまないように  
十分ご注意ください。

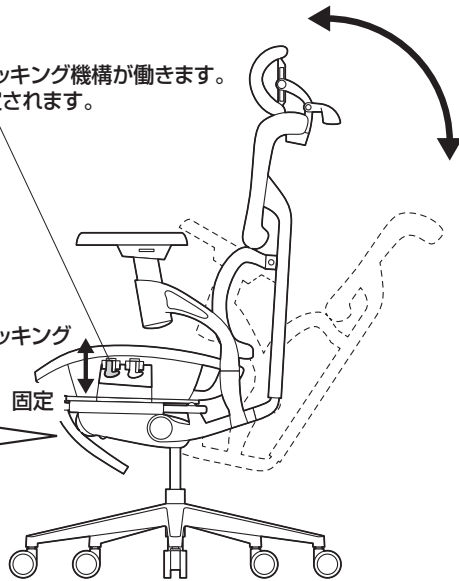
前側のレバーを上げると、ロッキング機構が働きます。  
下げると角度が3段階で固定されます。

### <右から見た図>



右側のハンドルを時計回りに回すと  
ロッキングが固くなり、反時計回りに  
回すと緩くなります。

ロッキング  
固定



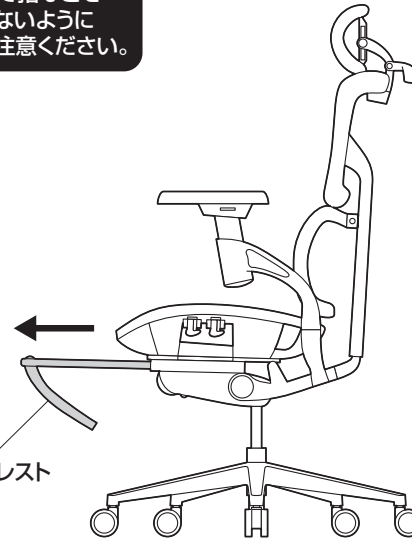
## フットレストの使用法

①フットレストを引き出します。

### ▲ 注意 ▲

可動部で指などは  
はさまないように  
十分ご注意ください。

フットレスト



②フットレストを180°回転します。  
※収納する場合は、逆の手順で収納します。

